

皆さんは
正しい選択ができますか？

今さら聞けない!?

3つのケースから学ぶ/

新入社員も覚えておきたい

会計用語とは？

ケース
1

貸借対照表の仕組み

なぜ貸借対照表の左と右は同額になるんだ？ ▶ 3ページ
社長の質問にどう答える？

ケース
2

当期純利益の意味

当期純利益は誰のもの？ ▶ 11ページ
謎の老人が敏腕社長に教えたこととは？

ケース
3

債務超過の意味

大変だ、
コロナ感染症の影響で今期は債務超過！ ▶ 19ページ
ところで、債務超過って何？

経営センスチェックとは？

経営に役立つ会計ノウハウを、①ストーリー形式の読みやすい記事と、②3択クイズで、楽しく学べる、③無料のWebコンテンツです。

毎月3、13、23日に最新記事を掲載。全10業種、230本を超える記事が読めます。

MJSのシンクタンク、MJS税経システム研究所がお届けしています。

<https://www.mjs.co.jp/topics/keieisense/>

だから今回このテーマを選びました

4月になると、不思議と何か新しいことを始めてみよう、という気持ちになります。

新入社員をはじめ、「ここはひとつ会計の勉強でも始めてみるか!」とやる気に満ち溢れる会計初学者向けに、Vol.9では「今さら聞けない会計用語」を取り上げた記事を3本ピックアップしました。

今回ピックアップしたのは…

- **貸借対照表** … 貸借対照表の左と右はどういう関係なのか
- **当期純利益** … ○○利益はたくさんあるけど、当期純利益とはどういう利益なのか
- **債務超過** … 債務超過とはどういう状態のことをいうのか

このような、よく耳にする3つの会計用語とその意味をご紹介します記事となっています。

ビジネスにおける三種の神器は、「IT」「英語」「会計」と言われます。会計が分かれば、会社の仕組み、ひいては社会の仕組みへの理解が深まります。実際問題、経営者や管理職は会社や部署のお金を管理しなければなりませんから、会計は必須知識と言えるでしょう。今回取り上げた3つの会計用語についてよく知らないという方は、手始めにこの3本の記事を読んでみてはいかがでしょうか。経営センスチェックで、経営に役立つ会計知識を少しずつ蓄積していただけると幸いです。

あなたは全問正解できるでしょうか？

あなたの経営センスをチェックしてみましょう。今すぐトライ！

MJS 税経システム研究所 より



貸借対照表の仕組み

質 問

社長が、「貸借対照表の左と右の合計額が一致するなんて奇跡だ!」と言っています。さて、あなたなら、次のうちどのような回答をしますか？

パターン **1**

本当に、すごい奇跡ですね

パターン **2**

実は、同額になるように調整したのです

パターン **3**

左と右の合計金額は必ず一致するのです



この質問をイメージして次ページ以降のストーリーをお読みください。

なぜ貸借対照表の左と右は同額になるんだ？ 社長の質問にどう答える？

貸借対照表をすらすら読める社長

「みろく商事」は、地元ではそこそこの規模の中堅企業です。今の A 社長が先代の社長を継いで数年が経ちます。

A 社長は、大学卒業後、技術者として大手企業で働いていたため、経営や会計には全く興味がなかったのですが、今やすっかり経営と会計が大好きになってしまいました。



A 社長：経理部長、今月の貸借対照表のこの勘定科目が随分と金額が多いがなぜだ？



経理部長：ああ、それは…、ちょっと調べてきますのでお待ちください

今でこそ貸借対照表を抵抗感なく読める A 社長ですが、3 年ほど前は貸借対照表を見るのも嫌だったのです。

3 年前 —— 貸借対照表の左と右の合計額が一致するなんて、 奇跡だ！

3 年前のこと。A 社長が先代の社長が体調を崩したことをきっかけに、みろく商事の社長に就任したばかりの頃のことです。



経理部長：A社長。先月の損益計算書と貸借対照表をお持ちしました



A社長：ありがとう。損益計算書は前職でも見るがあったから、読めるけど、貸借対照表はどうも好きになれないな～



経理部長：そうおっしゃらずに、貸借対照表も重要な情報ですから是非勉強してください



A社長：分かった、分かった。あっ、すごいぞ！先月は貸借対照表の左側の資産合計と、右側の負債・純資産合計が一致している。すごい！奇跡じゃないかっ！



経理部長：…

質 問

社長が、「貸借対照表の左と右の合計額が一致するなんて奇跡だ！」と言っています。さて、あなたなら、次のうちどのような回答をしますか？

パターン **1**

本当に、すごい奇跡ですね

パターン **2**

実は、同額になるように調整したのです

パターン **3**

左と右の合計金額は必ず一致するのです



解答は次のページへ

パターン 1



答え 本当に、すごい奇跡ですね

確かに、貸借対照表の左と右の合計金額が一致するのは奇跡のように思えますが、実は必ず一致するのです。それはなぜでしょうか。

パターン 2



答え 実は、同額になるように調整したのです

確かに、貸借対照表の左と右の合計金額が一致するのは、経理部で何か調整したようにも思えますが、実は調整などしなくても必ず一致するのです。それはなぜでしょうか。

パターン 3



答え 左と右の合計金額は必ず一致するのです

実は、貸借対照表の左と右は必ず一致するのです。その理由はなぜでしょうか…。

新会社を設立したら気づいた！

A社長が経理部長に、「貸借対照表の左側の資産合計と、右側の負債・純資産合計が一致している。すごい！奇跡じゃないかっ!」と言ったとき、経理部長は困ってしまいました。



経理部長の心の声： <まいったな～。貸借対照表の左と右は必ず一致するんだけど、それをどうやって説明したらいいんだろう…。そうだ、来月設立する新会社で説明してみよう>

そう思った経理部長は言いました。



経理部長：A社長、貸借対照表の左と右は必ず一致するのです。それを、来月設立する新会社を例にご説明します

そして、紙に下のような貸借対照表を書いて話を続けました。

現預金	100万円	借入	150万円
商品	100万円	資本金	50万円
(資産合計	200万円)	(負債・純資産合計	200万円)



経理部長：来月設立の新会社は、当社から50万円を出資し、銀行から150万円を借入れ、合計200万円を元手とします



A社長：ふむふむ。そうだったな



経理部長：そして、この新会社はその200万円から100万円を支払って、新製品を購入し在庫とします



A社長：ふむふむ。そうだったな。で？



経理部長：この時点での新会社の貸借対照表が上のとおりです



A社長：あっ、左と右の合計が一致してる。奇跡だ！



経理部長：いえ、奇跡ではないんです。左の資産を見てください。この会社は現預金 100 万円、商品 100 万円、合計 200 万円の資産を持っています



A社長：ふむふむ。それで？



経理部長：では、この資産合計 200 万円をどうやって集めたのかというと、今度は右の負債と純資産を見てください。銀行から 150 万円を借り、我々が 50 万円出資したのです



A社長：なにに？ 分かったような気がするぞ



経理部長：つまり、貸借対照表の左は会社がどのような資産を持っているかを表しており、右はその資産を買う元手をどうやって集めたのかを表しているのです



A社長：だから、左と右は一致するのか…



経理部長：いわば、左と右は同じものを表と裏で見ただけなので一致するというわけです

A社長は、経理部長の説明を聞いて、貸借対照表がこれまでとは違って見えるようになってきました。



A社長の心の声：＜何だか、貸借対照表を見るのが恐くなくなった気がするぞ。ちょっと会計の勉強もしてみるか＞



ワンポイント解説

「貸借対照表の左と右」

貸借対照表の左側である「資産」は、会社が調達した資金が今どのように運用されているかを示し、一方、右側である「負債・純資産」はその資金をどのように調達したかを表しています。そのため、左と右の合計金額は常に一致するのです。

More Information

損益が発生しても、 貸借対照表の左と右の合計額は一致するの？

本記事の文中では、商品を売って利益が出たケースなど損益が発生するときのことにはふれていません。そのため、「損益が発生したら、貸借対照表の左と右の合計額は一致なくなってしまうのでは？」とお考えになる方もいらっしゃるかもしれません。

でも、損益が発生したとしてもやはり、貸借対照表の左と右の合計額は一致するのです。

例えば、本記事の文中で、商品を100万円で購入し、在庫として保有している状態ですが、この商品を150万円で売却し、現金150万円を受け取ったとします。このとき貸借対照表はどうなるのでしょうか？

.....

(以下、記事本文の社長と経理部長の会話の続き)



A社長：商品を150万円で売却し、現金150万円を受け取ったらどうなるんだろう…。あっ、そうか。商品100万円がなくなって、現金が150万円増えるはずだ！

このとき社長には疑問が生じたのです。



A社長：ん…待てよ。そうしたら貸借対照表の左側だけ50万円増えて、左と右が一致しなくなっちゃうじゃないか!?



経理部長：いえ、その場合でも左と右は一致するんです。実はこのときの利益50万円分だけ、貸借対照表の右側の“純資産”も増えるんです。実際は純資産の内訳の「利益剰余金」なのですが

そう言うと経理部長は次のような貸借対照表を見せたのです。

<商品売却前>			
貸借対照表			
現預金	100万円	借入	150万円
商品	100万円	資本金	50万円
(資産合計)	200万円)	(負債・純資産合計)	200万円)

↓

<商品売却後>			
貸借対照表			
現預金	250万円	借入	150万円
商品	0万円	資本金	50万円
		利益剰余金	50万円
(資産合計)	250万円)	(負債・純資産合計)	250万円)



A社長：おー、そうだったのか！確かにこれなら貸借対照表の左と右の合計額は一致したままだ



当期純利益の意味

質 問

日本全国に店舗を展開するスーパーの社長が、「会社の当期純利益は誰のものか？」とあなたに質問しました。あなたなら次のうちどの回答を選びますか？

パターン **1**

株主のもの

パターン **2**

会社のもの

パターン **3**

社長のもの



この質問をイメージして次ページ以降のストーリーをお読みください。

当期純利益は誰のもの？

謎の老人が敏腕社長に教えたこととは？

株式上場に向けて増収増益を喜ぶ会社

「みろくスーパー」は、創業 50 年を迎える会社です。現在の社長である A 社長は、アルバイトとしてみろくスーパーに入社し、その後正社員となり、順調に業績を上げて出世を続け、社長に就任した凄腕です。

A 社長の上昇志向はすさまじいもので、今日も朝礼で従業員のモチベーションをかき立てています。

順調に売上と利益を拡大させているみろくスーパーですが、A 社長が社長に就任したころはちょっとした誤解があったのです。

1 年前 —— 敏腕社長が経理部長に質問した！

A 社長が社長に就任すると、その強力なリーダーシップと経営センスにより、業績の急拡大と働き方改革を同時に実現し始めました。業績も社員の満足度もすべてを一気に達成するぞと息巻いた結果です。

そして、A 社長の社長就任 1 年目の決算が出たある日のこと。年度の損益計算書を見た社長が、疑問を感じ、経理部長の席に近づいてきました。



A 社長：経理部長。ちょっと教えてもらいたいんだけど。損益計算書を見ると、今期の当期純利益は 1 億円となっているでしょう



経理部長：ええ、確かにそうですが。それがどうかしましたか？



A社長：この当期純利益は1年間の儲けてことだよな？



経理部長：まあ、そういうことですが…。それがどうしましたか？



A社長：つまり、この1億円は社長である私のものってこと？



経理部長：えっ…



A社長：何？ 違うの？ じゃあ、一体誰のものなの??



経理部長の心の声：<全く！ 経営手腕は認めるけど、当期純利益を自分がもらおうなんて、どれだけ強欲なんだ……>

質 問

日本全国に店舗を展開するスーパーの社長が、「会社の当期純利益は誰のものか？」とあなたに質問しました。あなたなら次のうちの回答を選びますか？

パターン **1**

株主のもの

パターン **2**

会社のもの

パターン **3**

社長のもの



解答は次のページへ

パターン 1



答え 株主のもの

実は、経理部長の回答はパターン1だったのです。当期純利益が株主のものとはどういうことでしょうか…。

パターン 2



答え 会社のもの

当期純利益が増えれば会社が儲かったということですから、当期純利益は会社のもとも思えます。しかし、会社という組織が当期純利益をもらうことはできません。では、誰が当期純利益をもらえるのでしょうか。

パターン 3



答え 社長のもの

会社の経営の責任者は社長ですから、1年間の儲けは社長のもののようにも思えます。しかし、社長は既に役員報酬をもらっていますから、当期純利益までもらうわけにはいきません。では、誰が当期純利益をもらえるのでしょうか。

社長が投資先の株主総会で謎の老人に教わったこととは？

A社長が経理部長に「当期純利益は誰のもの？」と質問し、経理部長が説明しようとしたちょうどそのとき、A社長に来客がありました。



秘書：A社長。お客様がお見えになりました



A社長：分かったすぐ行く。経理部長、話は後で聞かせて

その後、A社長は来客の対応をし、社内の会議に出席して、バタバタした一日が終わったころには経理部長に質問したことをすっかり忘れていました。

そして、その翌日の土曜日はA社長が個人的に投資しているある上場企業の株主総会でした。A社長はみろくスーパーが株式上場を目指していることもあり、たまには投資先企業の株主総会にも出てみようと思ひ、出席してみることにしたのです。すると、その株主総会の場で、株主から経営陣に質問が投げかけられました。



株主：今期は前期に比べて、役員報酬の総額が増えているのに、当期純利益が減っています。これでは、株主の取り分を役員が持って行ったことにはなりませんか？



A社長の心の声：<ん？ どういうこと？ 意味が分からなかった>

株主の質問の意味が分からず、A社長が首をかしげていると、隣に座っていた、スーツを着た優しそうな老人がA社長にささやきました。



謎の老人：当期純利益っていうのはね、株主の取り分を意味しているのですよ。だから、通常、配当は当期純利益から行われるのです



A社長：えっ、当期純利益は株主のものってことですか？



謎の老人：そうですよ。だから、株主総会で、経営陣が株主に当期純利益の説明をするわけです。株主の皆さんの取り分はこれだけですよって



A社長：なるほどね～。だから、役員報酬を増やして当期純利益が減ったって怒っているわけですね。いや～。私は会社の経理部長に、当期純利益は社長のものかって聞いちゃいましたよ。お恥ずかしい



謎の老人：いやいや、誤解されている方も多いので仕方ない。でも、社長たるもの、会計をちゃんと理解していないと困るときが来ますぞ



A社長：いや～、本当ですね。あれっ、どうして、私が社長ってことを…

そう言ってA社長が老人の方を見ると、老人はもうそこにはいませんでした。



A社長の心の声：<一体、今の老人は誰だったんだろう。まあ、いいか。当期純利益の意味が分かって良かった>

その数日後、テレビで例の老人がインタビューを受けていました。



A社長：あっ、この人、株主総会で当期純利益の意味を教えてくれた人だ！えっ、あの証券会社の社長だったのか～。きっと、上場関連でどこかで挨拶したんだろうな～。すっかり忘れていたよ



ワンポイント解説

「当期純利益」

損益計算書の最終的な利益が当期純利益です。当期純利益は株主の取り分を意味しています。そのため、当期純利益のどの程度の割合を配当したかを表す指標が配当性向であり、配当性向 100%であれば、当期純利益を全額株主に配当したことを意味します。

「増益（減益）」って、一体どの利益のこと？

損益計算書（P/L）には「〇〇利益」がたくさん載っており、それぞれ異なる意味合いがあります。新聞やニュースで、「今期はいくらいくらの増益（or 減益）」とか、「今期は大幅増益（or 減益）」とか、「至上最高益を更新」といった表現をとまじり見かけますが、それを目にしたときに、どの利益のことを指しているのかを意識しないまま、情報を受け入れてはいませんか？

例えば、「今期は大幅増益」が経常利益を指していて、当期純利益で見ると実は「大幅減益」だということもあるわけです。

「利益」と目にしたら、必ずそれが損益計算書のどの利益のことを指しているのかを確認するクセを付けるようにしましょう。

< 損益計算書（P/L） >

売上高

売上原価

売上総利益

商品やサービスそのもので稼ぎ出した利益
(=粗利)

販売費及び一般管理費

営業利益

本来の事業によって稼ぎ出した利益

営業外収益

営業外費用

経常利益

通常の経営活動（経常的な活動）で
稼ぎ出した利益

特別利益

特別損失

税引前当期純利益

法人税等の税金を差し引く前の利益

法人税等

当期純利益

その期に最終的に稼ぎ出した利益
この分だけ貸借対照表（B/S）の純資産の中
の利益剰余金が増える。

● MEMO ●



債務超過の意味

質 問

コロナ感染症の影響で巨額の損失が出て債務超過に陥った可能性がある「みろく屋」。ところで、債務超過とは、債務が何を超過した状態でしょうか？

パターン 1

債務超過は、債務が「当期純利益」を超過した状態

パターン 2

債務超過は、債務が「資産」を超過した状態

パターン 3

債務超過は、債務が「純資産」を超過した状態



この質問をイメージして次ページ以降のストーリーをお読みください。

大変だ、 コロナ感染症の影響で今期は債務超過！ ところで、債務超過って何？

少しずつ売上が戻り始めた

都内に雑貨店3店舗を展開する「みろく屋」は、30年前に創業した会社です。

コロナ禍で売上が激減したものの、店内の感染症対策をしっかりとったり、ネット販売も拡大したりすることで、徐々に売上が戻り始めています。

コロナ感染症が拡大する中、会社がどうなるか心配した時期もありましたが、社長も管理部長も最悪の時期を脱したことを喜んでいました。

今でこそ、売上回復に向けて活気も戻ってきていますが、コロナ禍で最初に迎えた
昨年の決算期末は大変だったのです。

まずい！ 債務超過になったぞ！

新型コロナウイルスの影響で2020年4月から6月は大赤字に陥ったみろく屋の
社長と管理部長が、8月に入り、取引銀行を訪問しました。



社長：やっと店舗に客足も戻ってきましたが、まだまだコロナ前の売上には戻っていません



銀行員：特に飲食店や小売店はどこも大打撃を受けていますが、我々銀行もしっかり支えるつもりですから、心配ごとなどありましたらすぐにご連絡ください



管理部長：ところで、心配していることがあるのですが、もし、今期の決算で債務超過になったとしても、追加の融資はお願いできるのでしょうか？



銀行員：現時点では何ともいえませんが、債務超過になったら基本的には追加の融資は難しいです



社長：なるほど。債務超過だけは避けなければいけませんね

こうして、銀行を出て、会社に戻る途中、社長は考えました。



社長の心の声：<ところで、債務超過ってどういうことだ？ あの場では聞けなかったが、債務が何を超過した状態のことなんだ？>

質 問

コロナ感染症の影響で巨額の損失が出て債務超過に陥った可能性がある「みろく屋」。ところで、債務超過とは、債務が何を超過した状態でしょうか？

パターン 1

債務超過は、債務が「当期純利益」を超過した状態

パターン 2

債務超過は、債務が「資産」を超過した状態

パターン 3

債務超過は、債務が「純資産」を超過した状態



解答は次のページへ

パターン 1



答え 債務超過は、債務が「当期純利益」を超過した状態

債務超過は、債務が「当期純利益」を上回った状態ではありません。もしそうであれば、多くの会社があつという間に債務超過になってしまいます。

パターン 2



答え 債務超過は、債務が「資産」を超過した状態

債務超過の説明として正しいのは、パターン2です。債務が「資産」を超過した状態とはどのような状態なのでしょう。また、なぜ銀行は債務超過になると追加の融資が難しくなるのでしょうか。

パターン 3



答え 債務超過は、債務が「純資産」を超過した状態

債務超過は、債務が「純資産」を超過した状態ではありません。もしそうであれば、多くの会社が債務超過の状態にあることになってしまいます。

銀行で教えてもらった債務超過の重大さ

コロナ禍の最初の決算期末を迎え、1カ月が過ぎた頃のことです。管理部長が、完成したばかりの貸借対照表と損益計算書を持って、社長に報告に来ました。



管理部長：社長、まずいです。今期はコロナの影響で債務超過になったようです…



社長：何だって、B/SとP/Lを見せてくれ。うーん、確かに債務超過だ…



管理部長：来月にも銀行から追加の融資を受ける予定なのですが…



社長：悩んでいても仕方ない。とにかくすぐに銀行に相談に行こう

すぐに社長と管理部長は銀行に電話をかけ、アポイントを取りました。



銀行員：急にどうされたのですか？



社長：実は、今期の決算の数字が出てきたのですが、債務超過になったようでした



銀行員：えっ、本当ですか？ 御社は債務超過にはならないと思っていたのに…。おかしいな

債務超過とは、赤字との違いとは

銀行員は管理部長から受け取ったB/SとP/Lを見ながら言いました。



銀行員：あれっ、債務超過ではないですね～



社長：えっ、でも、債務が“当期純利益”を超えていますよ



管理部長：社長、違いますよ。債務が“純資産”を超えると債務超過ですよ



社長：えっ、そうなのか？ 俺の勘違いか？

そんな二人の会話を聞きながら、銀行員が説明を始めました。



銀行員：お二人とも、債務超過と言うのは、債務が“資産”を超えた状態のことを言うのです



社長・管理部長：えっ、そうなんですか？



銀行員：例えば、資産が5千万円、負債が8千万円だとしたら、純資産がマイナス3千万円になりますから、このような状態を債務超過と言うのです

貸借対照表

資産	5千万円	負債	8千万円
		純資産	▲3千万円



管理部長：なるほど、債務超過の意味を勘違いしていました…

銀行員はこの機会にと、債務超過の状態や赤字との違いなどについて詳しく説明してくれました。

債務超過とはB/Sの純資産がマイナスの状態、つまり、資産よりも負債が大きい状態を言います。また債務超過は、負債の返済ができなくなって倒産するリスクが高まっている状態です。

債務超過と赤字を混同する人がいますが、赤字とはP/Lの当期純損益がマイナスの状態、つまり、収益よりも費用が大きい状態を言います。赤字であっても負債より資産が多ければ債務超過ではありません。よって、単年度で少し赤字を出したと

ということだけで企業の存続が危ぶまれるわけではありませんが、いつまでも赤字が続くといずれ債務超過になってしまいます。

【図表】債務超過と赤字の違い

債務超過	赤字				
<p>貸借対照表 (B/S)</p> <table border="1"><tr><td>資産</td><td>負債</td></tr></table> <p>債務超過</p> <p>資産 < 負債</p>	資産	負債	<p>損益計算書 (P/L)</p> <table border="1"><tr><td>収益</td><td>費用</td></tr></table> <p>赤字</p> <p>収益 < 費用</p>	収益	費用
資産	負債				
収益	費用				

債務超過による問題



銀行員：資産より負債が大きいということは、もし倒産したら負債を全額は返済できないってことですよ。だから債務超過になるとその企業に対する信用が低下するので、銀行は追加の融資が難しくなるのです。倒産リスクも高くなります



社長：そういうことだったんですね。債務超過だといろいろと問題があるんですね。うちは債務超過ではなかったってことで安心しました！



銀行員：ただ、今期の赤字でだいぶ純資産が減っていますから、来期はがんばりましょうね



社長・管理部長：はいっ！

債務超過の状態でも資金ショート（資金が不足して期日までに債務の支払いができない状態）していなければ企業は存続できますが、債務超過だと企業の信用力も大きく低下し、金融機関からの借入も難しくなってくるので、資金ショートに陥る懸念も高く、とても深刻な状況と言えます。

債務超過を回避する対策、債務超過の解消方法

債務超過の状態は問題が多いため、債務超過にならないように回避策をとること、万が一債務超過になってしまった場合には早期に解消策をとることが大事です。対応策としては、例えば次のようなものが挙げられます。

- ①利益を増やす（業績向上）
- ②資本を増やす（増資など）
- ③負債を減らす（債務免除など）

また、債務超過に陥るリスクがある状況では、決算書（特に B/S）を定期的にチェックすることも必要でしょう。

債務超過の判断方法

債務超過かどうかを金融機関が判断する際は B/S を使いますが、B/S 上の金額そのままでは判断するわけではありません。有価証券や不動産などに含み益があれば資産を増額して判断する一方、含み損があったり、不良債権があったりすれば資産を減額して判断します。つまり、B/S の実態によって判断するわけなのです。



ワンポイント解説

「債務超過」

貸借対照表の負債（債務）が資産を超えた状態を言い、このとき貸借対照表の純資産はマイナスになります。

債務超過の場合にはいろいろな問題が生じ、例えば、銀行は基本的には追加の融資をすることが難しくなると言われます。また、上場企業の場合は一定期間の間に債務超過の状態を解消しなければ上場廃止になる可能性があります。

貸借対照表（B/S）の純資産に着目してみよう！

皆様はB/Sを読むとき、真っ先にどこに着目するでしょうか？

B/Sの読み方は様々ですが、今回は真っ先に純資産に着目するB/Sの読み方を3点ご紹介しましょう。これらの3点に着目するだけでもいろいろなことが分かります。

(1) 純資産がプラスかマイナスか？

純資産がマイナスだと“債務超過”ということになります。この場合には、本記事で取り上げたような問題があるということになり、特に注意が必要です。

(2) 純資産が負債・純資産合計に占める割合はどの位か？

純資産がプラスであっても、負債・純資産合計に占める割合が小さければ小さいほど、債務超過に陥る懸念が高まります。例えば10%以下の水準になっている場合などは、財務安全性の面で特に注意してウォッチしましょう。

(3) 利益剰余金はどの位か？

純資産の中には、株主が出資した元手の部分（資本金・資本準備金）や、これまで会社が稼いだ利益のうち社内に留保している部分（利益剰余金）があります。利益剰余金は株主への配当の原資にもなりますので、利益剰余金がどの位あるかは、配当余力の目安にもなります。

これらの事項も参考に、B/Sの純資産を是非チェックしてみてください。

● MEMO ●

● MEMO ●

● MEMO ●

制作

MJS 税経システム研究所 会計システム研究会

齋藤 真哉（さいとう しんや）

座長 横浜国立大学大学院教授

長谷川 恵一（はせがわ けいいち）

顧問 早稲田大学商学大学院教授

山内 暁（やまうち あき）

客員研究員 早稲田大学商学大学院教授

目時 壮浩（めとき たけひろ）

客員研究員 早稲田大学商学大学院教授

福島 隆（ふくしま たかし）

客員研究員 明星大学経営学部教授

井上 慶太（いのうえ けいた）

客員研究員 東京経済大学経営学部准教授

片山 覺（かたやま さとる）

客員講師・執筆者 早稲田大学名誉教授

望月 明彦（もちづき あきひこ）

客員研究員 望月公認会計士事務所代表、公認会計士

石王丸 香菜子（いしおうまる かなこ）

客員講師・執筆者 石王丸公認会計士事務所、公認会計士

中島 努（なかじま つとむ）

上席研究員 公認会計士

制作者について詳しく知りたい方は MJS 税経システム研究所のページをご覧ください。

<https://www.mjs.co.jp/outline/zeikei/concept/>

経営セ恩斯チェック Selection バックナンバーのご案内

バックナンバー

vol.1 コロナ対策編 vol.2 業務効率アップ編 vol.3 予算作成編

vol.4 決算業務編 vol.5 人材定着編 vol.6 資金繰り編①

vol.7 資金繰り編② vol.8 経営会議編

WEBでご覧の方のみ
各号タイトルを
クリックすると
PDFファイルが
開きます!



経営セ恩斯チェック特別版のバックナンバーは、

左のQRコード、または下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.mjs.co.jp/outline/zeikei/activities/works/>

(MJS 税経システム研究所のページ>活動内容>制作物のご紹介)



他の記事も読んでみたい方は
こちら！

毎月 **3** のつく日に更新！ >>

経営センスチェック 検索

<https://www.mjs.co.jp/topics/keieisense/>

最新記事と
バックナンバーは
こちらから！



Twitterで
最新情報をお
届け中！



株式会社ミロク情報サービス 税経システム研究所

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-30-13 クロスシー新宿御苑前ビル6階

TEL 03-6626-9060 FAX 03-3226-5052

本誌の内容に関するお問い合わせは、お問い合わせフォームまでお願いいたします。

https://www.mjs.co.jp/form/zeikei_info